

“システム × デザイン思考” で 農林水産業の新しい未来を イノベーティブに考える

問題をシステムとして捉え可視化・構造化するシステム思考。多様性を活かし、人間中心で物事を設計するデザイン思考。

この2つの思考を組み合わせることで、アイデア思い付く"ではなく、"考え付く"ためのイノベーティブ思考が可能になります。このワークショップでは"システム × デザイン思考"の基礎的なワークの流れを体感いただけます。



2017年 **3**月**7**日(火)
15:00 ~ 17:00

筑波産学連携支援センター
本館1階第4~6会議室
(茨城県つくば市観音台2-1-9)

定員 25名

【講師】

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

[准教授]

五百木 誠氏

三菱電機(株)にて「きく8号」「ひまわり7号」を始め数多くの人工衛星のシステム設計を担当。その後、一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構で宇宙産業の海外展開支援と国際協力推進を担当し、欧米を始めアジア・アフリカ・南米各国を訪問。2014年4月から慶應義塾大学大学院SDM研究科准教授。専門分野はシステムズエンジニアリングをベースとしたシステムデザイン全般(人工衛星システム、高信頼度システム、社会システムなど)、イノベーティブデザイン。

[研究員]

広瀬 毅氏

富士通パソコンシステムズにてプログラマーとしてキャリアをスタートし富士通株式会社を経て、電通ワンダーマンにて部長兼ストラテジックプランナーを務める。2014年2月にJudge+を開業。代表兼ストラテジックプランナーとして、企業のマーケティング活動を支援。2016年3月に慶應SDMを修了し、4月からSDM研究科研究員としてアイデア創出関係のプロジェクトに従事。現在に至る。

お申込方法:

<http://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/>

筑波産学連携支援センター

検索

筑波産学連携支援センターイベント情報の「ワークショップのご案内」からお申込み下さい。

締切: 2月24日(金)

